



平成23年10月26日

各位

上場会社名 株式会社 マクニカ
 代表者 代表取締役社長 中島 潔
 (コード番号 7631)
 問合せ先責任者 取締役 佐野 繁行
 (TEL 045-470-9870)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年4月25日に公表しました平成24年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想および平成24年3月期通期連結業績予想、ならびに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|--------|-------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 92,100 | 2,750 | 2,700 | 1,780 | 100.54 |
| 今回修正予想(B) | 97,229 | 3,864 | 3,252 | 1,566 | 88.49 |
| 増減額(B-A) | 5,129 | 1,114 | 552 | △214 | |
| 増減率(%) | 5.6 | 40.5 | 20.4 | △12.0 | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期) | 93,445 | 2,982 | 3,156 | 2,146 | 121.26 |

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|---------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 200,000 | 6,500 | 6,400 | 4,260 | 240.63 |
| 今回修正予想(B) | 200,000 | 7,000 | 6,400 | 3,480 | 196.57 |
| 増減額(B-A) | 0 | 500 | 0 | △780 | |
| 増減率(%) | 0.0 | 7.7 | 0.0 | △18.3 | |
| (ご参考)前期実績 (平成23年3月期) | 188,440 | 6,360 | 6,395 | 4,476 | 252.89 |

修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、東日本大震災の影響により当社が属するエレクトロニクス産業においても部品不足の長期化など厳しい環境が続くことを懸念し、当社の予想も慎重に見込んでおりましたが、後半にはサプライチェーンの早期復旧に伴い製造業が持ち直すなど、予想より速いペースでの回復となりました。また、震災の影響による駆け込み受注の増加、特に産業機器分野向けに当社取り扱い集積回路の売上が増加し、売上高は当初予想を上回る見通しです。ネットワーク事業においても想定を上回る推移が見込まれ、産業機器向けにも受注が拡大したことから売上総利益が増加し、営業利益、経常利益ともに当初予想を上回ることが見込まれます。一方で、関係会社株式評価損420百万円の発生により四半期純利益につきましては減少となる見込みのため、上記の通り修正いたします。

通期予想につきましては、円高進行や世界景気の減速感などから、第3四半期及び第4四半期の事業環境が不透明なことを勘案し、上記のとおり修正いたします。

● 配当予想の修正について

| | 年間配当金 | | | | |
|------------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前回予想 (平成23年4月25日発表) | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 |
| 今回修正予想 | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 |
| 当期実績 | — | — | — | — | — |
| 前期実績 (平成23年3月期) | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 |

修正の理由

当社グループは、株主尊重・株主重視を経営の重要事項と位置付け、株主に対する利益還元については、将来の事業

展開と経営体質を強化するために必要な内部留保を勘案しつつ、業績に応じて安定的かつ継続的に実施することを基本方針としております。

当期につきましては、業績見通しの達成状況や事業環境等を総合的に勘案し、第2四半期末の1株当たりの配当予想を前回予想から5円増配の20円、期末の1株当たりの配当予想を前回予想から5円増配の20円に修正いたします。

この結果、1株当たりの年間配当予想は、前回予想から10円増配の40円となる予定であります。

(注)本資料における上記の予想を含む記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。

以 上